



## 春 頌

十三湖の白鳥

年頭のあいさつ

### 一歩一歩をたいせつに

市浦村長 白川治三郎



村民の皆さん

明けましておめでとう

ございます。

昭和五十三年の新春

を迎え、皆さまのご健

康を心からお祝い申し

あげますとともに、平

素から村政にご理解とご支援に対

し、深く感謝申し上げます。

昨年におけるわが国の経済は、不況に

明け暮れましたが、今年も石油危機以来

のインフレ不況のなかで、村の財政事情も

きびしい状況下におかれております。

しかし、あらゆる困難を克服して、明

るく住みよい村づくりのため全力投球す

るつもりであります。

特に今年には水田利用再編対策に伴って、

米作農家に対する米の生産調整がこれま

だにないきびしいものとなり、農家はも

ちろん、村民生活にも大きく影響をもた

らすことが予想されます。

農業問題一つとりあげても、昭和五十

三年は前途多難を思わせるのであります

が、村民生活の安定、福祉の向上を進め

るため、一歩一歩をたいせつに踏みしめ

てまいりたいと思っております。

村民の皆さまの一層のご指導とご協力を

を心からお願ひ申しあげ、新年のごあい

さつといたします。

輪橋はもうこ免

ゆっくり渡ろう  
十三橋

事故防止祈願祭と安全塔建立

ドライバーたちから「魔の橋」と恐れられている十三橋の交通安全祈願祭が昨年十二月二十六日、関係者約四十人が集って、十三、神明宮で行われました。



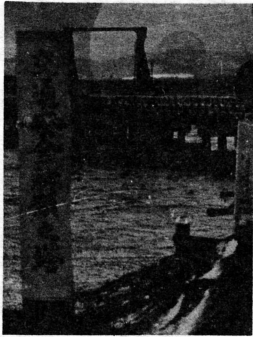
十三・神明宮で行われた十三橋安全祈願祭

十三橋での交通事故は、これまで十数回ありましたが、昭和五十一年十一月四日、ライトバンが転落、三人が水死した。事故はいずれも夜間、

する大事故が発生しました。

会市浦支部が中心になって十二月二十六日、死者の霊を慰め、安全運転を心がけようとして祈願祭と祈願塔を建立しました。

この日午前十一時、神明宮に役場、金木警察署、五所川



十三橋のたもとに建てられた安全祈願塔

雨や降雪の悪条件の下で起き、運転者の運転ミスによるが、事故の最大の原因は橋の老朽化にあるといえそうです。このため、ドライバーから人命を吸い込む「魔の橋」と恐れられており、交通安全協会支部が中心になって十二月二十六日、死者の霊を慰め、安全運転を心がけようとして祈願祭と祈願塔を建立しました。この日午前十一時、神明宮に役場、金木警察署、五所川

最後に出席者を代表して交通安全協会支部の秋田谷又二郎副支部長が、「他市町村の通過ドライバーにも安全運転を励行するように注意を促そう」と安全宣言を読み上げ、「魔の橋」の汚名返上に決意を新たにしています。

原土木事務所、安協支部会員母の会、婦人会などの関係者約四十人が集まり、工藤礼一宮司の司祭により事故防止を祈願しました。このあと、十三橋に行き、十三寄りの橋のたもとに「交通安全祈願之塔」を建立しました。この塔は高さ三、四、直径約一、五のヒノキ丸太で作られ、橋を渡る人ならだれの目にもとび込んでくる大きな塔です。



浜田副団長



秋田谷団長

消防団長に秋田谷氏を再任  
副団長は浜田春士氏

任期満了に伴う消防団長に秋田谷納氏(57)、副団長に浜田春士氏(46)がそれぞれ再任され、昨年十二月二十九日白川村長から辞命が交付されました。秋田谷氏は昭和三十三年五月消防団長に就任、十三年八月月のキャリアを持つ消防のベテランです。浜田氏も昭和三十六年十月第二分団長となり、四十八年十月から副団長に就任していました。

交通安全

「冬の道路は、百の顔を持つ」。百二十キロの地点でやといわれています。つどうもきになつて止まり、しかも五段を横すべりしす。スノータイヤにチェーンをつけた重裝備の車で、正常にとまらず、右に曲がったり、左に曲がったり、凍結した道路、雪道での急ブレーキは大変危険ですから、ブレーキをかけるときは、ブレーキペダルの小さなまに何回も踏むことが事故を防ぎます。まずは安全運転に心がけましょう。

冬の道路は「百面相」

の顔は変化するので、凍結した道路、雪道での急ブレーキは大変危険ですから、ブレーキをかけるときは、ブレーキペダルの小さなまに何回も踏むことが事故を防ぎます。まずは安全運転に心がけましょう。

# 汚されていく十三湖

市浦中二年 加納美香子



目にしみるあのけむたき、太陽の照りつける空の下、一生懸命ゴミ拾いをする私達。湖や海のない人達にはわからないこのつらさが、腕をまくり手袋をし、頭には寒わら帽子、顔いっぱい汗を流している私達、それは、去年の夏もあつた出来事でした。

村の人々のほとんどが海に向って歩いてゆく。ついでとたんにどの人もため息をついている。口にはいい現せないほどのゴミの山です。

合図とともにいつせいにゴミ集めです。あきカ、ビニール、ガラスの破片、あじの殻、食べのこし

の腐つた物、さまざまなゴミの山。

手に大きな袋を持って一つ一つ拾う私達です。夏になればぎわう十三湖そして海。十三湖に観光客がおおせいで来るといふことは、私達にとつてもありがたい、そしてうれしいことなのです。釣り、水泳をして楽しんでる人々の喜びの顔は生き生きとしています。しかし、その人達もやがては十三湖を汚していく悪どい人達に変るのです。

自分達の村、町の海だつたら汚す人はいないでしょ。人はみなそうなので。自分のものは大切にし汚す人はめつたにいいないでしょう。でも他人の物となると人が変わるようになります。

十三湖を汚すのは、漁師にとつてもかわりのあることだと思っています。十三湖へ来てもらいたくないとい

う気持ちにさえなります。こんなに汚すのなら、

でも海のない人達は、海のある村に生れたこの私達がうらやましいだろうと思

います。となるとやつぱり、みんなに使つてもうって喜んではよい。だから、私達は気持ちよく使つてもうってため汗を流して、毎年こうしてゴミ拾いをするので、そんな私達の気持ちも考え

てほしいのです。できたら日本中のみんなに伝えたいこの気持ちを、十三湖が小さく他の町村の人にしてみれば自分の湖で

ないと思つても、この日本という国の中の一部分としてこの十三湖があるので、ですすからその人達は自分の

国を汚すことになるのです。今私は自分の村の十三湖を例にして、自然のことを話していますが、十三湖でなく、自分の村、大きく

いえば国を汚したくないもの、たまたま一人の人が小さな紙くず一つをなげ

るかじれません。今この世の中に心のきれいな人がいてゴミを拾つてくれるから

いいようなものを、だれもがみんな捨てる人で拾う人がいなくなつたとすれば、この世の中はどうなるでしょう

か、想像できないほどのゴミの山になると思っています。というものの私だつて、

だれかに言われてゴミ拾いをしていくのかもしれない、自分達の村、そして、みんなのために自分から

すすんで拾う心がけを持ちたいと思う。しかし、これは一番かんたんなようでむずかしいことだと思つて

す。そして、もうひとつ、このころは物価高の時代だから、やたらに物を捨てない

ことです。物を大切に使用ばそれだけまわりもきれいになることでしょ。すべては一人一人の心がけひとつで決まることなのです。美しい自然環境には、美しい心の人がぐまされることだと思います。

## 冬に咲く氷の花

一月は古くは臘月(むつき)祝月(いわいづき)と呼ばれ、松の内・寒の内、滝涸るなど季節のこぼれもみりです。寒さがいよいよ身にしむ季節です。日本海側の各地に下

方雷をもたらす大陸の低気圧もこの頃になると一増勢力を増してきます。

この雪も霧もつららも、気温がさがつて、水がこおつてきたのですが、高山や巖寒地に見られる、「霧氷」

は氷のなかでも、特にめずらしく氷の花を見るような美しさを秘めています。空中で0度以下に冷えているのに氷になれなかつた水のつぶ(雲つぶ)が、木や岩についてこおつたものが霧氷です。

この雲つぶが強い風で立ち木にふきつけられると、風上

の方向に「霧氷」が成長し、風向きがかわると、立木全体が氷につつまれて、樹氷になるわけです。ほかにも、霧氷の形がくずれれた「粗氷」なども美しいもの一つです。



# 1978年／わたしの今年の抱負 さあ元気でいこう

## 立派な社会人になりたい



相内 成田 (新成人、20歳)

十五日に成人式を終えました。そして一人、一人として責任の重さをひしひしと感じています。いままでは両親

にもまわりの人達にも甘えてきましたが、何事も行動だけが先走って物事を深く考えて

見ることもなかったように思います。二十歳を境には私なりに、自分の中にある甘えを取り除き、はずかしくない社会人になりたいと思います。

## 甘えを捨て、実のある年に

臨元 葛西 淳子 (青雲寮事務員、21歳)



なにかをしなくてはと思って、いろいろうちに、またたく間に一年が過ぎました。えてして女性は無難かに甘えがら

ですが、私も、番茶も出花の時期を過ぎ、自分に責任を持たなければならぬ年令になつてきました。今年は甘えを捨て、自分の将来についてじっくり考えながら、一応の目安をつけて一日一日を大切に実のある一年にしたいと思っております。

## 「水田利用再編」に対処



相内 岡本 茂樹 (農協職員、26歳)

水田の永久的な耕作放棄を至上命令のもとに断行したのが「水田利用再編対策」の正体です。この計画が全く将来の食糧事

情を考慮せず、猫の目農政の失敗を農民に押しわさせようとしています。このうえは地域に即した米の生産調整をし、そのあとに十年先まで見極めた食糧自給計画を組んでほしい。今年はこの計画の実行を政府に強く要望していきます。

## 家計を緊め不況を打開

相内 三和美保子 (主婦、33歳)



高校受験生を持つ親にしてみれば、だれでも有名高校に入りたいと願っている。そして金のかからない公立高校へと考えるの

が人情です。私立高校は月六万円もかかるという。本当に他人事とは思えません。今年の家計を預かる私たち主婦にとっても大変な年になりそうです。財布のヒモをしりっかり黙ってこの不況を乗り切りたいと思っています。

## 親しまれる郵便局にしたい



臨元 坂井 精 (郵便局長、49歳)

村民の皆さんには日頃、郵便貯金、簡易保険等の業務について大変お世話になっておりまして、お預りしたお金

は国の財政投融資の資金として地方公共団体に還元され、地域社会の開発や社会福祉の増進に役立てております。今年も郵便局に深いご理解をいただき、皆さんに親しまれ、気軽にご利用できる郵便局にするため、精いっぱいがんばります。

## 誠心誠意をモットーに

太田 奈良義一 (津軽北部消防本部、24歳)



今の仕事に就いてから二年になりました。昨年は無我夢中でしたが、ようやく職場にも慣れ、今年の仕事の面でも消防とい

う特殊性から一人として、微力ではありますが、地域住民のため誠心誠意を尽したいと思っております。また、私生活でもスポーツをとおして健全なる精神と体力をつくるため、多くの村民と交流の輪を広げたいと思っています。

祝のしおり

税の還付申告は  
お早目にー

昭和五十二年分所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までです。  
しかし、還付を受けるための確定申告は、一月から受け付けていますから、源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎになっている人は、早く申告すれば税金の還付も早く受けられます。  
確定申告すれば税金が戻る人。

- ①サラリーマンで、雑損控除、医療控除、住宅取得控除(初年度)などを受けることのできる人。
- ②年の途中で退職し、その後就職したため年末調整を受けなかった人。
- ③特定の寄付金を支出して、寄付金控除が受けられる人。
- ④原簿料や利子、配当などの収入があつて、それらを含めた全体の所得があまり多くな

い人。  
⑤予定納税をしていたが、休業や廃業などのため所得が前年より大幅に減った人などです。  
確定申告書に添付しなればならない書類や書き方など分からないことがあつたら、税務署か税務相談室へお気軽にお尋ねください。

住民税の申告は

2月16日から3月1日まで

昭和53年度の住民税(村県民税)の申告の受け付けを次の日程で行います。

お忘れにならないよう、かならずおいでください。

□申告に必要なもの

①印鑑②医療費の支払明細書③社会保険支払明細書④生命保険掛金領収書⑤その他必要と思う明細書または領収書。

□申告受付日程

日 時	地 区	場 所
2月16日～17日	太田地区	太田生活改善センター
2月20日～21日	十三地区	十三出張所
2月22日～24日	脇元・磯松地区	脇元出張所
2月27日～3月1日	相内・桂川地区	基幹集落センター

(いずれも午前9時から午後3時まで)

お知らせ

□住宅金融公庫  
住宅の増改築等の融資

住宅金融公庫では、自分が住んでいる住宅を建て増したり、修繕したりしようとする方に融資しています。

いま、抽選なしで融資する増改築、修繕工事資金の融資について募集中ですが、融資予定戸数に達したときは、申込み受付期間中であつても締め切ります。

□融資を受けることができる工事

- ①建て増しによる増築工事②模様替えによる増築工事(既存住宅の非住宅部分に変える工事)③改築工事(既存住宅を取りこわし、改めて建築する工事)④修繕等の工事(基礎、土台、壁、柱、屋根、床、天井等の修繕、補強工事、開口部を設ける工事、間取りの変更による住まひの合理化をはかる工事)

□融資の限度額 木造の場合、工事費の7割以内の額で10万円から140万円まで

- 利率 年6%
- 返済期間 10年以内
- 返済額140万円の場合、融月毎に31,142円

□申込受付期間 昭和52年12月15日から昭和53年2月14日まで

□お問合せ 住宅金融公庫業務取扱金融機関または「住宅金融公庫仙台支所

電話 0222-27-9311

□失業保険の認定

4月までの認定日です

失業保険の認定日については12月号でもお知らせしましたが、4月までの日程は次のとおりです。

認定日	時間	場 所
1月30日	午前	相内児童館 (相内・桂川・太田)
2月13日	9:00	
2月27日		脇元公民館 (脇元・磯松)
3月13日		
3月27日		十三公民館 (十三)
4月10日	午前	
4月24日	11:30	

□県立弘前ろう学校  
入学と教育相談の案内

(ろう学校入学)

□幼稚部 3歳から5歳までの耳の障害や言葉の発達に障害のある子ども

□小学部・中学部・高等部 普通校と同年齢で耳の障害や言葉の発達に障害のある子ども

□学校では聴覚の訓練、言葉指導のほか普通学校の教科の勉強をいたします。

(教育相談)

- 1歳児から5歳児までの耳や言葉の発達に異常がある子どもについて調査、観察、検査、指導など行います。(週1回～2回)
- 耳に障害のある子どもへの家庭での接し方や扱い方について相談します。

□子どもさんの発育に少しでも異常があると思われたら、気軽に次へ電話してください。ご相談に応じます。(県立弘前聾学校) 電話 弘前 (0172) 87-3929

□農業基本調査

2月1日現在で行われます

2月1日現在で青森県農業基本調査が行われます。

この調査の目的は農業経営の実態を把握し、農業行政を進めていくうえに必要な基本的な資料を得るためです。

調査の対象となる農家は2月1日現在で10アール(1反歩)以上の耕地を経営する耕種農家と経営耕地面積が10アールに満たないものでも、昭和52年2月1日から昭和53年1月31日までの1年間に農業生産物の総販売額が7万円以上あつた世帯です。

2月に入ると調査員が戸別に訪問しますが、この調査は農家の皆さんの農業経営が少しでもよくなるために使われる統計資料を目的とします。課税の資料等に使用されることはありませんので、調査員に事実を教えてくださいようお願いいたします。

# 保障のある豊かな生活設計を

## 簡易保険 新加入運動を実施中

こうたことから、なま一層の拡充と福祉の増進をはか

るため、「簡易保険新加入運動」を実施しているわけですが、明るく住みよい村づくりと保障のある豊かな生活設計に、ぜひこの機会にご加入くださるようおすすめします。

郵便局では一月一日から三月三十一日まで「簡易保険新加入運動」を実施しております。

最近の私達の生活は、交通事故をはじめいろいろな事故や災害が多発し、「危険がいっぱいの時代」といわれ、また子どもの教育資金や老後の生活保障など、先行き不安なことが少なくありません。

簡易保険は、こうした不安をなくし、将来にわたって豊かな暮らしづくりにお手伝いを

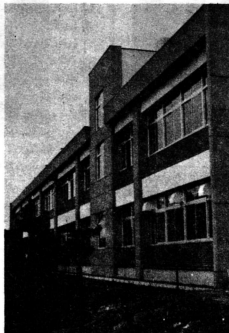
いたします。  
郵便局では皆さんからお願いした保険料を地方公共団体に還元し、学校、漁港、病院、道路、プールなど地元発展の資金に役立ててもらっております。

本村では

- 簡元漁港 三四〇万円
- 相小プール 五〇〇万円
- 学校建設（市浦中、簡元小、十三小等） 一億三七〇万円
- 屋内体育館（各学校） 一千二五〇万円

の還元融資を受けております。

十三小学校も一部簡保の融資で建てられました



## 戸籍の窓



勝美 武芳 博克 秋正 正治 晃  
 奈良美保子 (太田) 友和 (磯松) 一行 (十三) 木慎一 (相内)  
 葛西寿美礼 (磯松) 友和 (磯松) 一行 (十三) 木慎一 (相内)  
 山田真奈美 (磯松) 一行 (十三) 木慎一 (相内)  
 加納 秋正 正治 晃  
 秋月加寿美 一行 (十三) 木慎一 (相内)  
 佐々木慎一 (相内)



里内 (山形) 田柳 (内里) 木相 (小治) 元力 (内原) 三造 (内田) 田三 (中山) 隆 (五所川原) 好子 (十造) 内田 (奈良) 陽一 (奈良) 李博 (奈良) 輝子 (奈良) 小倉 (桂川) 82歳  
 照雄 (中山) 隆 (太田) 弘二 (相内) 正幸 (金相) 真喜子 (小治) 功子 (小島) 幸子 (武蔵) 佐藤 (相内) 隆 (五所川原) 好子 (十造) 内田 (奈良) 陽一 (奈良) 李博 (奈良) 輝子 (奈良) 小倉 (桂川) 82歳  
 青山 (三和) 猿賀 (木村) 葛西 (三和) 葛西 (泉谷) 成田 (白川) 葛西 (佐藤) 小林 (中井) 奈良 (奈良) 小倉 (奈良) 秋田谷 (桂川) 82歳  
 三和 猿賀 木村 葛西 三和 葛西 泉谷 成田 白川 葛西 佐藤 小林 中井 奈良 小倉 秋田谷 成田 三上竹三郎 野村 賢藏 (桂川) 82歳 (磯元) 52歳 (磯元) 77歳 (十三) 93歳

おくやみ

秋田谷 (桂川) 82歳  
 成田 (磯元) 52歳  
 三上竹三郎 (磯元) 77歳  
 野村 賢藏 (十三) 93歳

## テレビを美しく 見るために

(4)

テレビの置き場所  
受像機は数多くの精密な電子部品で出来ており、その

寿命は置き場所によって変わってきますので充分気を付けましょう。  
 (懸)に弱いので風通しの良い場所を選ぶ。直射日光やストーブのそば、本棚や押入れのなかにはさける。  
 (油煙や湿気)にも弱いので台所などはさける。  
 (ホコリ)の多い所も禁物。受像機は二万ボルトくらいの高電圧を発生しているのので、ホコリを吸着しやすい。

## □新春雑詠□

(俳句)

太田 間山 鉄夫  
 妻の買を別に開きて年明けぬ  
 子の辞書の赤きラインや輪の飾り  
 買状きて買状書き居り三ヶ日  
 読み札の十二単衣や歌留多とり  
 春きて父より遠き娘となりぬ

(短歌)

臨元 浜 風夫  
 新しき土橋の完成に  
 近づきゆか九八年明けにけり  
 夜の雨に濡れし窓辺の松の枝  
 日の照りくれば觸き放つ  
 濁の面に氷張る見ゆ白々と  
 実取の牧場粉雪降りつ